

## 【指定就労継続支援 A 型事業所 経営改善計画書】

事業所名称	NP0法人けしごやま希望					代表者氏名	藤原 三由		
事業所所在地	岡山市東区松新町51-1								
連絡先	電話番号		086-942-3444				FAX番号	086-943-2752	
職員数	14	定員	20	利用者数	32	（うち身体 3 知的 15 精神 14 その他 ）			
事業所の設置主体	社会福祉法人 ・ 民間企業 ・ <u>NP0法人</u> ・ その他						設立年月日	H23. 5. 1	
改善計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 ~ 令和 8 年 3 月 3 1 日 （ 1 年間 ）								

1 現在、指定基準条例第182条第2項（賃金及び工賃）を満たすことができていない理由と具体的改善策（詳細かつ具体的に記載すること）

(未達成理由)	(具体的改善策)
物価高騰による原材料仕入高の増加、水道光熱費等の支出の増加による経費増大。災害級の暑さによる作業時間及び人員の大幅な減少。害獣による農作物への被害。農作物の大規模な盗難被害。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必要経費の削減</li> <li>・ 販売物品種の見直し、拡充</li> <li>・ 盗難防止策の実施</li> <li>・ 害獣対策</li> </ul>

2 現在の事業内容及び改善計画期間を通じて実施する事業内容

現在の事業内容	改善計画期間を通じて実施する事業内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コーヒー、コーヒー豆の販売</li> <li>・ 農産物の生産、加工販売</li> <li>・ スイーツの販売</li> <li>・ 作業請負 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種販路を活用したコーヒー及びコーヒー豆の販売（委託販売・インターネット販売等）</li> <li>・ 農作物の販売 ・ 作物の種類を増やす</li> <li>・ 販売に至らなかった品質の農作物を活用しての加工品の製作販売</li> </ul>

(※) 事業内容には、生産活動の内容、対象顧客、市場動向、競合相手の動向、改善後の事業内容に主に従事する者の数や属性（どのような資格、経験等を持った者が担当するか等）について詳細に記載すること

3 現在の生産活動に係る事業の収入額及び改善計画期間を通じて基準適合を達成する事業収入目標額（1年間の額を記載）

現在の収入額	改善計画期間を通じて達成すべき目標収入額
12, 403, 144円	13, 500, 000円
(主な費目) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コーヒー、コーヒー豆の販売</li> <li>・ 農産物の生産、加工販売</li> <li>・ スイーツの販売</li> <li>・ 作業請負</li> </ul>	(積算根拠) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農作物を活用しての加工品の製造販売の強化</li> <li>・ コーヒー豆の通信販売の拡大</li> <li>・ 玉子販売</li> </ul>

(注) 目標収入額は、積算根拠に基づいた実現可能性のある数値であること。

4 現在の生産活動に伴う経費及び改善計画期間を通じて基準適合を達成する必要経費の見込額（1年間の経費を記載）

現在の経費	改善計画期間を通じて見込まれる経費
6, 486, 917円	7, 000, 000円
(主な費目) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小口費</li> <li>・ 生産費</li> <li>・ コーヒー豆等の原材料代</li> </ul>	(積算根拠) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コーヒー豆等原材料代</li> <li>・ 新規商品開発費</li> <li>・ 原材料及び光熱費等値上がりによる支出の増加</li> <li>・ 農作業に係わる費用（苗、土、肥料等）</li> </ul>

5 現在の生産活動に係る収益額及び改善計画期間（基準適合の目標期間）後の収益の見込額

現在の「収入－経費」	改善計画期間後の「収入－経費」
5, 916, 227円	6, 500, 000円

6 現在の利用者の総賃金額及び改善計画期間（基準適合の目標期間）後の利用者の総賃金額

現在の支払い総賃金額	改善計画期間後の支払い総賃金額
31, 097, 324円	40, 831, 560円
(積算根拠) 令和5年4月～令和6年3月に実際に支払った金額	(積算根拠) 982円×4.5時間×22日×12ヶ月×35人

※「現在」はいずれも、就労支援事業活動収支状況確認票の今期実績のものを記載すること。

## 経営改善計画期間中の具体的改善策と実施時期等

項目	課題	実施期間	具体的な改善策
農作物種類変更	需要があり利益率の高い作物を調査、生産できるようにする	令和7年4月～令和8年3月	栽培野菜の種類を増やす 請負作業(鶏)においての玉子販売の拡大。
営業体制強化	販売量の増大	令和7年4月～令和8年3月	委託販売の拡大。インターネット、クリックポストを始めとする通信販売の拡大。
喫茶売上増	自家焙煎珈琲豆の宣伝	令和7年4月～令和8年3月	コーヒー豆の委託販売を継続。ドリップパックを始めとする新商品の周知・売り込み。チラシ配布を始めとする宣伝。菓子の種類増加(季節に応じた甘味等)

(注) 経営改善を行う項目(例：営業体制の強化、経費削減、販路拡大等)を記載するとともに、課題を記載し、その課題に対応するための実施期間と具体的な改善策をそれぞれ記載する。適宜欄は追加する。

(計画期間中の見込額)

令和7年～8年		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収益	就労支援事業収益 ①	1,000,000	1,000,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,500,000	1,000,000	1,200,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	13,500,000
	就労支援事業活動収益計② (=①)	1,000,000	1,000,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,500,000	1,000,000	1,200,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	13,500,000
費用	就労支援事業販売原価③ (=④+⑤+⑥-⑦)	600,000	600,000	600,000	600,000	600,000	600,000	600,000	600,000	600,000	500,000	500,000	600,000	7,000,000
	期首製品(商品)棚卸高④													0
	当期就労支援事業製造原価⑤													0
	当期就労支援事業仕入高⑥	600,000	600,000	600,000	600,000	600,000	600,000	600,000	600,000	600,000	500,000	500,000	600,000	7,000,000
	期末製品(商品)棚卸高⑦													0
	就労支援事業販管費⑧													0
	就労支援事業活動費用計⑨ (=③+⑧)	600,000	600,000	600,000	600,000	600,000	600,000	600,000	600,000	600,000	500,000	500,000	600,000	7,000,000
	就労支援事業活動増減差額⑩ (=②-⑨)	400,000	400,000	600,000	600,000	600,000	600,000	900,000	400,000	600,000	500,000	500,000	400,000	6,500,000
	支払い賃金総額⑪	3,402,630	3,402,630	3,402,630	3,402,630	3,402,630	3,402,630	3,402,630	3,402,630	3,402,630	3,402,630	3,402,630	3,402,630	40,831,560

利用者への支払い賃金は費用に含めず、支払い賃金総額⑪へ記載すること。

(前年度実績)

令和6年～7年		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収益	就労支援事業収益 ①	1,187,642	854,510	1,081,099	909,120	1,035,563	857,358	1,049,228	879,184	1,303,099	984,188	1,148,852	1,113,301	12,403,144
	就労支援事業活動収益計② (=①)	1,187,642	854,510	1,081,099	909,120	1,035,563	857,358	1,049,228	879,184	1,303,099	984,188	1,148,852	1,113,301	12,403,144
費用	就労支援事業販売原価③ (=④+⑤+⑥-⑦)	643,951	648,968	580,483	698,586	737,279	345,932	639,214	688,684	353,470	357,073	473,632	319,645	6,486,917
	期首製品(商品)棚卸高④													0
	当期就労支援事業製造原価⑤													0
	当期就労支援事業仕入高⑥	643,951	648,968	580,483	698,586	737,279	345,932	639,214	688,684	353,470	357,073	473,632	319,645	6,486,917
	期末製品(商品)棚卸高⑦													0
	就労支援事業販管費⑧													0
	就労支援事業活動費用計⑨ (=③+⑧)	643,951	648,968	580,483	698,586	737,279	345,932	639,214	688,684	353,470	357,073	473,632	319,645	6,486,917
	就労支援事業活動増減差額⑩ (=②-⑨)	543,691	205,542	500,616	210,534	298,284	511,426	410,014	190,500	949,629	627,115	675,220	793,656	5,916,227
	支払い賃金総額⑪	2,426,852	2,537,837	2,711,320	2,524,629	2,719,459	2,540,103	2,576,237	2,945,328	2,663,825	2,567,837	2,422,086	2,461,811	31,097,324

着色セルは自動計算されます。また、金額には3桁ごとにカンマが入り、マイナスの場合は先頭▲が付くよう設定しています。